

大学町の  
みなさんへ

# 遠藤淳 議員を再び市議会へ押し上げてください

子どもたちの安全のために働く大切な議席

## 睦小学校へむかう通学路の安全対策

大学町から睦小学校へ向かう通学路。睦北保育園先の下り坂の交差点手前がデコボコで、大変危険でした。日本共産党の遠藤淳議員は「自転車止まるのもたいへん」という声を市役所に届け舗装を直し、「学童注意」の看板を交差点に設置させました。

## 5丁目交差点に横断歩道

大学町5丁目のバス停付近の交差点は、県道方向からの下り坂。車のスピードが出がちで、横断歩道もなため危険でした。

日本共産党の遠藤淳議員は、横断歩道と、徐行を促すカラー舗装を設置させました。



生活道路や通学路整備のために、遠藤さんがんばってほしい。  
(大学町在住 小口純男)

## バス通学を無料に」と議会で主張

新一年生が、一時間も重いランドセルを背負って睦小学校まで歩くのは、大変なことです。事故にあわないか、事件に巻き込まれはしないかと、お父さん、お母さんたちも心配です。日本共産党の遠藤淳議員は、

市議会でも何回も取り上げ、ぐるっと号や路線バスによる通学を無料にするよう主張しました。ところが市は「親の負担でお願いします」と言うばかり。なんと冷たい市政でしょうか。

## ムダ使いやめさせ、願い実現する議席

## 4年前には ゴミ袋値下げも

睦小と阿蘇小の対象者を合わせてもバス通学の無料化は30万円程度。議長が提案しようとしている、議員の期末手当の引き上げや、議長公用車の買い替えをやめればすぐに実現できます。日本共産党は「お手盛り」にキツパリ反対します。日本共産党は4年前にはゴミ袋代の値下げをお約束して、みなさんから頂いた2万5千をこえる署名を力に、25%の引下げを実現しました。今度も日本共産党の4議席で、みなさんの願いを実現するために働かせてください。

## 「お手盛り」支出増(予想額)

○議員期末手当の引き上げ	325万円
○常任委員会視察の復活	276万円
○議長公用車の買い替え	400万円



### プロフィール

- 1954年新潟県生まれ
- 県立中条高校卒、雪印乳業、山本運輸などに勤務
- 市議1期、産業都市常任委員
- 大学町5丁目在住、妻・一女

### 遠藤淳のお約束

- ◆国保税を一世帯1万円引き下げ
- ◆ゴミ袋代をさらに引下げ
- ◆介護保険料の引下げ
- ◆スクールバスの早期実現
- ◆学童保育料の引下げと充実
- ◆30人以下学級の実現
- ◆大型開発やめ、生活道路の整備を